

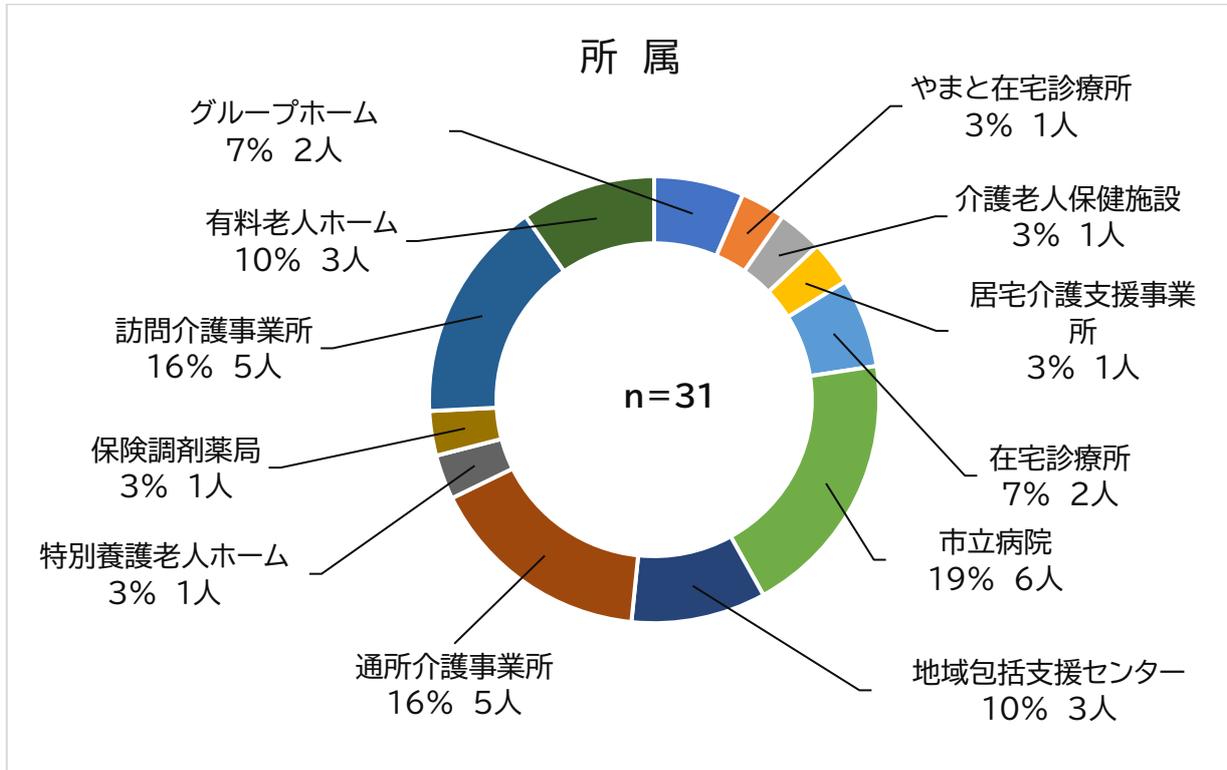
第7回医療勉強会 アンケート集計結果

令和6年11月19日まとめ

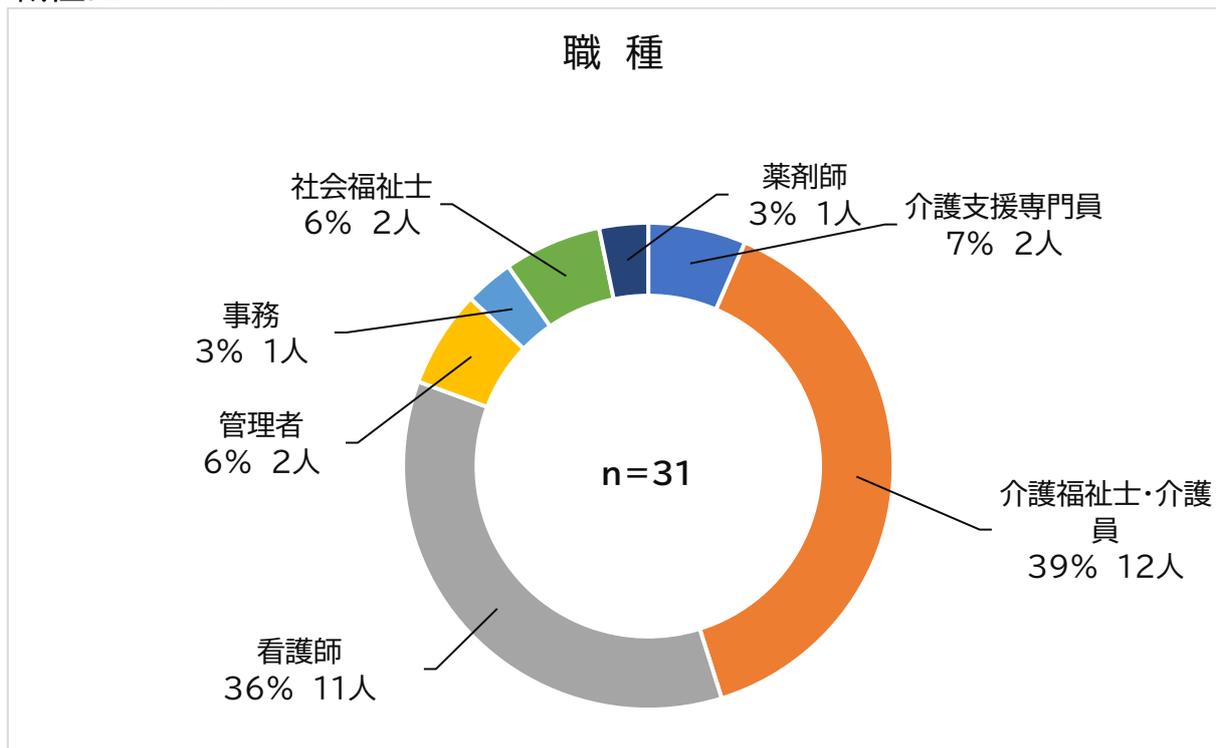
有効回答数 31件

(会場参加 88名・オンライン参加 14施設)

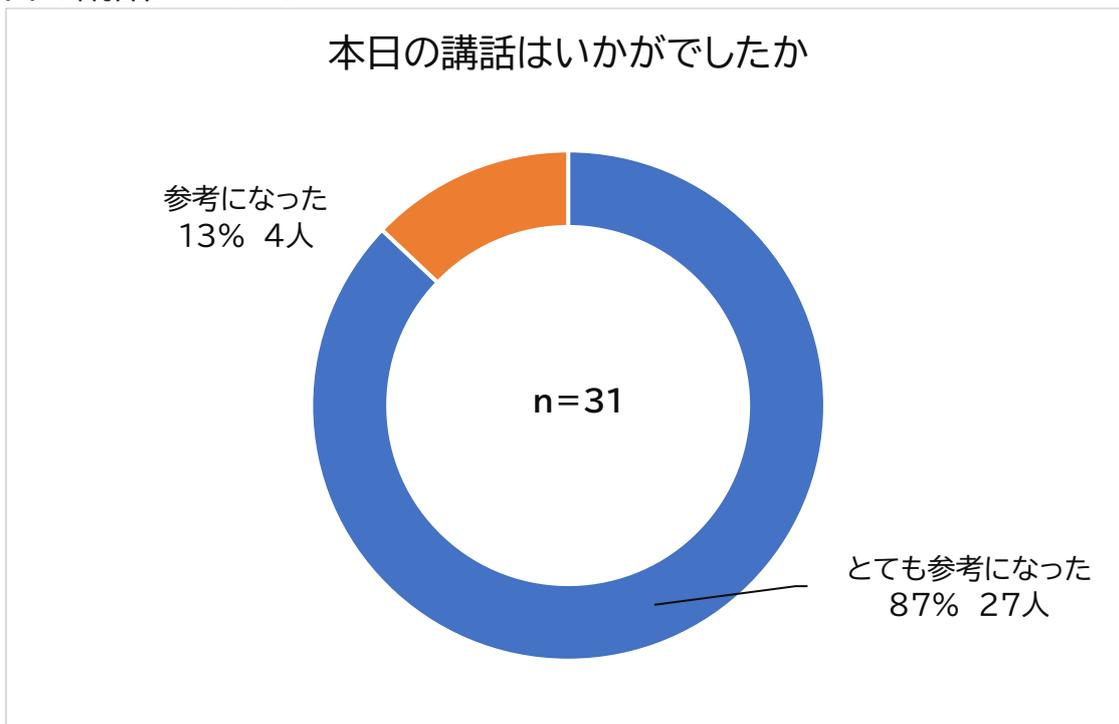
1. 所属について



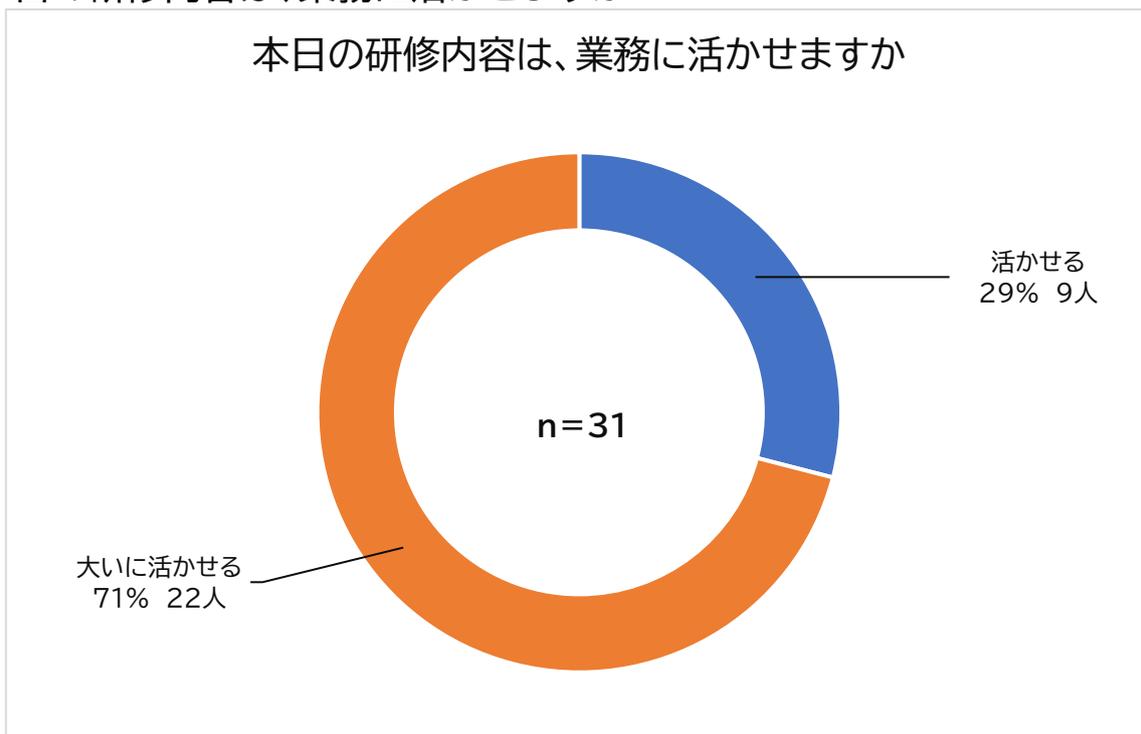
2. 職種について



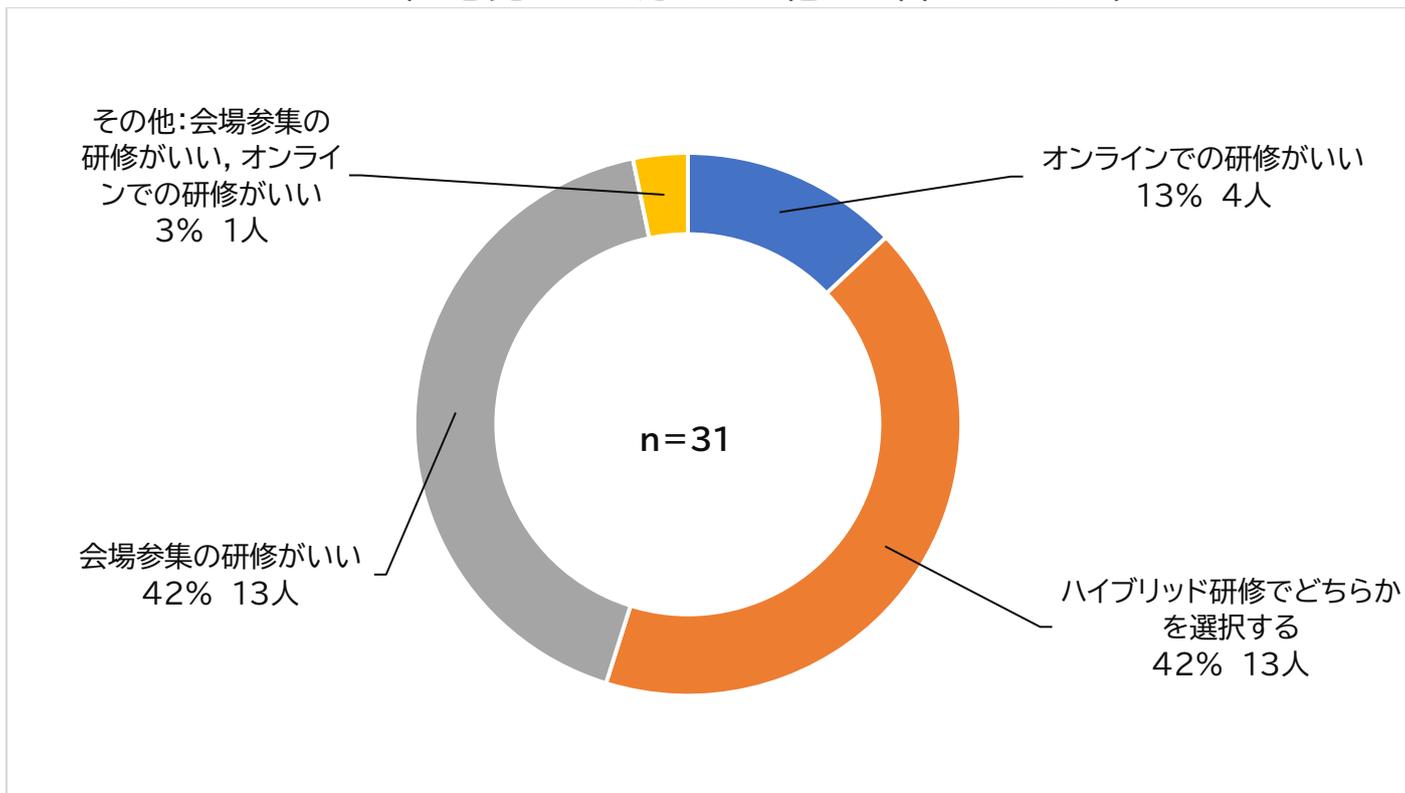
3. 本日の講話について



4. 本日の研修内容は、業務に活かされますか



5. 在宅センターの研修会は「学ぶ」ということと「顔の見える関係をつくる」ということを目的としています。今回のように、会場とオンラインでの「ハイブリッド研修」はいかがでしたか(ご意見のある方はその他にお書きください)



6. 本日の研修会の感想や、今後の研修会で取り上げてほしい内容等がありましたらお書きください

研修感想	<ul style="list-style-type: none"> ● 大変勉強になりました。 ● パンフレットを活用させていただきたいと思います。 ● 今まで施設で何名か看取りを経験しましたので、これからの対応等大変勉強になりました。ありがとうございました。 ● 死が近くなった時にどうするか、亡くなったらどうするかなどの話題は家族間でも話しづらい話題ではあると思うが、元気なうちに冗談交じりに話せるうちに、事前に何度も話を重ねていくことの大事さを改めて感じました。貴重なご講話ありがとうございました。 ● とても興味深く勉強させていただきました。 ● 利用者自身は「施設での看取り」を望んでいたが、家族の思いもあり病院で看取られた方がいた。もしかしたら、家族より多くの時間を一緒に過ごしているスタッフが利用者の思いを聞いていたかも知れない。家族にどう伝えたら良いか、自分のコミュニケーションの力も養わなければいけないと感じた。 ● 看取りのパンフレットは、家族への説明だけでなく、施設内研修でも活用できたらと思う。
------	---

<p>研修感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅では、通常起こり得る事案で日々緩和ケアのアップデートをしています。医療側の視点、家族の思い等を察しする為に今回の資料を基に業務をしていきます。 ● 今回職員 2 名で拝聴。予定では、移動時間の確保が困難となり、1 名参加でしたが、お聞き出来て大変有意義な学びとなりました。感謝申し上げます。 ● 栗原市 700 名の介護職員の方にアンケートを取られた結果をお聞きし、地域の声を自ら聞き、先々の将来を見据えて医療情報提供することで地域力をあげる、具体的に地域力が上がる様が想像でき希望が持てました。多くを教えられた学びでした。オンラインで特別養護老人ホームの職員の方々の学ぶ姿勢にも 1 人の方に最期まで真摯に向き合う姿勢を垣間見せていただき、介護の方の役割の大きさも認識いたしました。 ● 今回も研修会へ参加させていただき、ありがとうございました。「看取りについて」という事で、実際、施設や家族などに関わる事がありました。改めて講義を受けてみると「本当はこうだったんだ、自分は家族の亡くなる間に後悔のない会話や声掛けが出来たんだろうか」と考えさせられることが多かった研修でした。 ● 看取りの時の対応の仕方や気持ちの持ち方がとてもよくわかりました。
<p>ご意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 18:00 からでは時間がきついです。スタッフが多い事業所は対応できるでしょうが、せめて、18:30 からだと参加し易いと思います。 ● 今回は、オンラインでの参加でしたが、一部音声聞き取りにくい場面もありました。オンラインにすることで参加しやすい方も多いと思いますが、顔の見える関係づくり、という点では、グループワークなどの時間もあれば良かったと感じました。 ● Zoom で参加しましたが、音声聞き取りづらかったです。
<p>研修希望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● グリーフケアについて ● 精神疾患やてんかんについて ● 認知症について ● 地域包括支援センターの役割と業務内容 ● 社会福祉協議会の役割と業務内容 ● BCP(有事が起きた時のシミュレーション) ● 施設や事業所での採用で工夫していること ● 医療・介護・福祉、横のつながりを深めたい ● 新人職員向け研修(利用者に介護面・看護面でどう携わるか) ● 寝たきりの方の皮膚状態の予防や褥瘡の対応